

癌化学療法名 軟部肉腫 AI(ドキシソルビシン+イフォスファミド)療法

実施部署	入院	1クール日数	21 day	未承認
番号	抗がん剤名・略称	1日投与量	投与方法	投与日
1	イホマイド(イフォスファミドIFM)	2g/m ²	div.(点滴静注)	day1~5
2	アドリアシン(ドキシソルビシンDXR)	25mg/m ²	div.(点滴静注)	day1,2
コメント	・DXRの血管外漏出リスクは壊死性のため要注意。			
	・DXR総投与量が500mg/m ² を超えると重篤な心筋障害を発現しやすくなるので注意。			
	・IFMによる出血性膀胱炎予防のため、IFM投与1時間前から頻回に大量の経口飲水を行い、メスナ注による予防投与を行う。			

投与日	薬剤名	ルート	時間
day1	① KCL注10mEq 1V+メイロン静注7%2本+生食 1000mL	持続div	12時間
	② KCL注10mEq 1V+メイロン静注7%2本+生食 1000mL	持続div	12時間
	③プロイメンド点滴静注用150mg+生食100mL	div	30分
	④デキサート注射液6.6mg+1.66mg2本+グラニセトロン静注液1mg50mL	div	15分
	⑤ ウロミテキサン注400mg 1V+生食 100mL (IFM投与30分前)	div	30分
	⑥イホマイド注2g/m ² +生食500mL	div	4時間
	⑦ ウロミテキサン注400mg 1V+生食 100mL (IFM投与4時間後)	div	30分
	⑧アドリアシン注25mg/m ² +生食500mL	div	2時間
day2	⑦ ウロミテキサン注400mg 1V+生食 100mL (IFM投与8時間後)	div	30分
day2	① KCL注10mEq 1V+メイロン静注7%2本+生食 1000mL	持続div	12時間
	② KCL注10mEq 1V+メイロン静注7%2本+生食 1000mL	持続div	12時間
	③デキサート注射液6.6mg+1.66mg2本+グラニセトロン静注液1mg50mL	div	15分
	④ ウロミテキサン注400mg 1V+生食 100mL (IFM投与30分前)	div	30分
	⑤イホマイド注2g/m ² +生食500mL	div	4時間
	⑥ ウロミテキサン注400mg 1V+生食 100mL (IFM投与4時間後)	div	30分
	⑦アドリアシン注25mg/m ² +生食500mL	div	2時間
	⑧ ウロミテキサン注400mg 1V+生食 100mL (IFM投与8時間後)	div	30分
day3~5	① KCL注10mEq 1V+メイロン静注7%2本+生食 1000mL	持続div	12時間
	① KCL注10mEq 1V+メイロン静注7%2本+生食 1000mL	持続div	12時間
	③デキサート注射液6.6mg+1.66mg2本+グラニセトロン静注液1mg50mL	div	15分
	④ ウロミテキサン注400mg 1V+生食 100mL (IFM投与30分前)	div	30分
	⑤イホマイド注2g/m ² +生食500mL	div	30分
	⑥ ウロミテキサン注400mg 1V+生食 100mL (IFM投与4時間後)	div	30分
	⑦ ウロミテキサン注400mg 1V+生食 100mL (IFM投与8時間後)	div	16時間